

## 授業と家庭学習

家庭学習の充実を図るためには、まず授業をどのように受けるかがポイントになってきます。授業中、先生の話がボーッと聞いていたり、他のことを考えてみたりするようでは、授業でのポイントをつかむことができません。それでは、家庭学習も効率よく、ポイントを絞った学習は不可能です。

授業と家庭学習は、実は相思相愛の関係であり、どちらかひとつが欠けては学力の向上につながることはありません。次の図のように、授業と家庭学習は巡り巡っています。



では、授業をどのように受けることが大切であるかをすべての教科で共通する事柄について述べていきます。

- ①授業の始まる休憩時間に教科書やノートの準備をする。
  - ②チャイムが鳴る前に着席をする。
  - ③今日の学習のポイントが授業開始の5分以内に掴む。
  - ④ポイントを頭に入れながら、説明を聞いたり、活動をしたりする。
- 以上の4点に注意しながら、授業に望んでほしいと思います。

また、家庭学習では、次のことに注意しながら学習を進めてください。

- ①授業で学習したことを再度確認したうえで、授業に類する問題をしましょう。
- ②覚えなければならないことは、何度も書いて意識的に覚えていきましょう。
- ③学習したことが実際の生活の場面で使えないかを考えながら学習を進めていきましょう。

このようなことを繰り返す中でこそ、生きて働く学力がついてくるのではないかと思います。

最後になりましたが、授業を無意識に受けるのではなく一時間一時間を大切にまた、意識的に過ごすことが学力向上につながっていきます。これらのことを念頭に置いて学習に取り組んでほしいと思います。